



# 施工仕様書

品名：有機則・特化則対応耐熱塗料  
(YT-500Uグレー下塗 + YT-505Tシルバー上塗)

20109  
作成日：2024.6.3

特徴	シリコン樹脂系塗料(溶剤型) 有機則・特化則非該当 2コート、1液仕様
適用箇所	鉄、ステンレス鋼板等に塗装可能 500℃までの耐熱性が要求される箇所(屋外加熱設備外面等)に適用
仕上色調	シルバー(艶消)

## 施工工程

### ● エアレス塗装

施工区分	工程	商品名	希釈剤	希釈率 (wt%)	標準使用量 (g/m <sup>2</sup> /回)	標準膜厚 Dry(μm)	塗装間隔 (20℃)
工場内 又は 現地	素地調整	処理方法：ブラスト、電動工具、ディスクサンダー、ワイヤブラシ等を用いる 処理内容：錆、黒皮(塗膜)、汚物、その他異物を除去する(2種ケレン以上)					
	下塗	YT-500U グレー下塗	No.9052	10~20	170~200	20	1時間以上 7日以内
	上塗	YT-505T シルバー上塗	No.9052	0~20	120~150	10	—
常温(20℃)1日以上							

## 注意事項

- 常温(20℃)では30分で指触乾燥、1時間で半硬化します。目安として180℃で20分加熱することで硬化します。

### (参考)乾燥条件

温度	5℃	20℃	30℃
指触	1時間	30分	30分
半硬化	2時間	1時間	1時間

- 硬化前に塗装物を搬送する場合、現地搬入、組立後、塗膜の損傷のある箇所及び塗り残した部分は、ディスクサンダー、ワイヤブラシ等で錆などを除去し、清浄な塗装面とし、適当なる方法にて油脂類、異物、水分なども除き、同工程でタッチアップして下さい。
- 塗装完了後は出来るだけ速やかに装置を稼動して下さい。
- 急激な温度上昇は避けて下さい。

●本書類の内容については、改良の為予告なく変更する事がありますので、予めご了承ください。



# 施工仕様書

品名：有機則・特化則対応耐熱塗料  
(YT-500Uグレー下塗 + YT-505Tシルバー上塗)

20109  
作成日：2024.6.3

## 塗装に関する注意事項

### 【塗装環境】

- ・降雨、降雪、結露の恐れがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上での施工は原則的に避けてください。
- ・屋外での施工の際は、強風時の施工は避けてください。
- ・設備稼働中等で設備表面の温度が50℃以上の場合は稼働を止めて施工を行ってください。

### 【素地調整】

- ・錆、劣化塗膜、油脂等の汚れが付着している場合は、サンダー、ワイヤブラシ、サンドペーパー、シンナー等で除去してください。
- ・健全な塗膜が存在している場合は、表面荒らしを行ってください。
- ・素地調整により生じた塵埃、鉄粉などを被塗面からエアブロー、ハケ、ウエスなどで除去してください。
- ・素地調整の良否は塗膜性能(密着性・耐食性・耐熱性)に大きく影響します。

### 【塗料調整】

- ・開缶後、顔料分が沈降している事がありますので、堅い塊がなく一様になるまで十分攪拌した後使用してください。
- ・他塗料の混入は絶対に避けてください。
- ・希釈が必要な場合は、本施工仕様書に基づき行い、塗料が均一になるまで十分に攪拌してください。
- ・希釈をし過ぎると、隠ぺい力不足、タレ、スケなどの外観不良の原因となりますので規定量を厳守してください。
- ・開缶後の塗料は皮張り防止の為、使用中は解放を避け速やかに使用してください。

### 【塗装】

- ・塗装時には十分な養生を行い、周囲への塗装ミスの飛散防止を行ってください。
- ・塗装後、スケ、塗り残しがある場合は、補修を行ってください。
- ・塗装は、本施工仕様書に基づき行い、塗装間隔、乾燥時間は厳守してください。
- ・塗布量が少ないと十分な性能が得られませんので規定の塗布量を厳守してください。
- ・中塗は水系塗料ですのでナイロン刷毛などの水系塗料用の用具を使用してください。  
獣毛刷毛などの溶剤系塗料用の用具で塗装されますと毛が固まる場合があります。
- ・塗装用具は塗装後直ちに洗浄してください。

### 【乾燥】

- ・塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、塗料の臭気なくなるまで換気をしてください。
- ・乾燥過程で水(結露など)の影響を受けると密着不良を起こす恐れがあります。
- ・低温又は高湿度時には乾燥が遅くなります。
- ・塗装後、初めて設備を稼働する際には、臭いや煙の発生がありますので十分に換気をしてください。
- ・急激な温度上昇は、避けて下さい。

### 【その他】

- ・本施工仕様書に記載されていない仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を引き起こすことがありますのでご使用前に当社までお問い合わせください。
- ・その他、ご不明な点等ございましたら当社までお問い合わせください。

●本書類の内容については、改良の為予告なく変更する事がありますので、予めご了承ください。



# 施工仕様書

品名：有機則・特化則対応耐熱塗料  
(YT-500Uグレー下塗 + YT-505Tシルバー上塗)

20109  
作成日：2024.6.3

## 塗料の取り扱いに関する注意事項

### [保管]

- 開缶後の塗料は、速やかに使い切ってください。  
ただし、やむを得ず塗料を保管する場合、容器は密閉し、冷暗所で保管してください。  
また、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
- 雨水や直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、潮風の当たる場所、凍結の恐れのある場所(5℃以下)では保管しないでください。  
特に中塗は水系塗料ですので、凍結には十分注意してください。
- 引火性の液体ですので、火気のある場所での保管は絶対にやめてください。

### [廃棄]

- 残った塗料や容器などの廃棄は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託してください。
- 容器、塗装用具などの洗浄に使用した廃液は地面や排水溝にそのまま流さないでください。
- 廃棄物などを焼却処理する場合には、大気汚染防止法、廃掃法、ダイオキシン特別措置法及び都道府県条例に基づいて処理してください。
- 廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか委託をしてください。

### [その他塗料の取り扱い]

- 引火性の有機溶剤を含んでいますので火気のある場所では使用しないでください。  
また、揮発した有機溶剤を吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますので、蒸気やスプレーミストを吸い込まないように必ず保護具をしてください。
- 取り扱い中は塗料が皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を着用してください。  
(防塵防毒マスク、ヘルメット、保護眼鏡、長袖の作業着、襟巻タオル、保護手袋、前掛けなど)
- 容器から塗料を出し入れするときには、こぼれないようにしてください。  
もし、こぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか砂などを散布した後処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取り扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分行ってください。
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器、粉末消火器を用いて初期消火をしてください。
- その他取り扱いについての詳細は、製品安全データシート(SDS)をご参照ください。
- 本塗料は一般工業用途向けに供給しており医療用途への使用に適した設計や製造はしておりません。  
従いまして医療用途へのご使用については適性や安全性の十分な評価、医療専門家の見解や法的規制に基づきご判断頂く必要があります。

●本書類の内容については、改良の為予告なく変更する事がありますので、予めご了承ください。



# 製品説明書

品名：有機則・特化則対応耐熱塗料  
YT-500Uグレー下塗

20109  
作成日：2024.6.3

## 1. 特徴

シリコン樹脂系塗料(溶剤型)  
有機則・特化則非該当  
耐熱温度500℃  
適合上塗：YT-505Tシルバー上塗  
屋外加熱設備外面等へ適応

## 2. 塗料性状

項目	内容
容姿	1液型
荷姿	4kg、16kg
色調/光沢	グレー/艶消
密度(23℃)	1.68±0.08g/mL
粘度(23℃)	17±3秒(F.C. No.4)
不揮発分	58.0±2.0wt%
引火点	38℃
発火点	354℃(メキシプロピルアセテート)
貯蔵期間	6ヶ月

注) 上記の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

## 3. 関連法規則

項目	内容
消防法上の危険物表示	第4類第2石油類(非水溶性)
労安法上の有機溶剤区分	非該当
労安法上の表示有害物	非該当
劇物表示	非該当
PRTR対象物質	第1種指定化学物質
消防法上の指定数量	1000L

## 4. 組成

成分	配合(wt%)
シリコン系樹脂	4.0
顔料	54.0
添加剤	1.0
溶剤	41.0

## 5. 塗装基準

項目	内容	
適合素地	鉄・ステンレス鋼板 他	
素地調整	2種ケレン以上 手工具、電動工具、又はブラストによる	
調合法	使用前に十分に攪拌し、均一に分散させる	
可使時間	—	
使用シンナー	No.9052	
塗装条件	塗装方法	エアレス塗装
	希釈率	10~20wt%
	塗装回数	1回
	標準使用量	170~200g/m <sup>2</sup>
	標準膜厚(Dry)	20μm
エアレス塗装条件例	ノズルNo：16C11(旭サナック) 圧力：6~8MPa(2次圧)	

乾燥条件	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	1時間	30分	30分
	半硬化	2時間	1時間	1時間
硬化条件	目安として、180℃で20分加熱			

注) ・標準使用量は、外気温や個々の条件により変動する可能性があります。  
・標準膜厚は想定膜厚です。  
・本塗料の仕様詳細は施工仕様書をご参照下さい。

## 6. 注意事項

- 開缶後、堅い塊がなく一様になるまで十分攪拌した後使用して下さい。
- 被塗装面の油、湿気、塵埃などを除去してから塗装して下さい。
- 下記のような場合の塗装は避けて下さい。
  - ①降雨、降雪が予想される時。
  - ②外気温が5℃以下の時。
  - ③露点との差が3℃以内の時。
  - ④相対湿度が85%以上の時。
  - ⑤風の強い時。
- 稼動により一時的に粘着性を帯び発煙しますが、やがて煙は止まり塗膜は硬化します。
- 使用後の塗料は、皮張り防止の為、密閉して貯蔵して下さい。
- その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細については、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。



# 製品説明書

品名：有機則・特化則対応耐熱塗料  
YT-505Tシルバー上塗

20109  
作成日：2024.6.3

## 1. 特徴

シリコン樹脂系塗料(溶剤型)  
有機則・特化則非該当  
耐熱温度500℃  
適合下塗：YT-500Uグレー下塗  
屋外加熱設備外面等へ適応

## 2. 塗料性状

項目	内容
容姿	1液型
荷姿	4kg、16kg
色調/光沢	シルバー/艶消
密度(23℃)	1.17±0.08g/mL
粘度(23℃)	15±3秒(F.C. No.4)
不揮発分	34.0±3.0wt%
引火点	28℃
発火点	270℃(プロピレングリコールモノメチルエーテル)
貯蔵期間	6ヶ月

注) 上記の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

## 3. 関連法規則

項目	内容
消防法上の危険物表示	第4類第2石油類(非水溶性)
労安法上の有機溶剤区分	非該当
労安法上の表示有害物	非該当
劇物表示	非該当
PRTR対象物質	第1種指定化学物質
消防法上の指定数量	1000L

## 4. 組成

成分	配合(wt%)
シリコン系樹脂	12.0
顔料	21.0
添加剤	1.0
溶剤	66.0

## 5. 塗装基準

項目	内容	
適合素地	1コート不可 (適合下塗:YT-500Uグレー下塗)	
素地調整	(下塗の仕様に準拠)	
調合法	使用前に十分に攪拌し、均一に分散させる	
可使用時間	—	
使用シンナー	No.9052	
塗装条件	塗装方法	エアレス塗装
	希釈率	0~20wt%
	塗装回数	1回
	標準使用量	120~150g/m <sup>2</sup>
	標準膜厚(Dry)	10μm
エアレス塗装条件例	ノズルNo: 16C11(旭サナック) 圧力: 6~8MPa(2次圧)	

乾燥条件	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	1時間	30分	30分
	半硬化	2時間	1時間	1時間
硬化条件	目安として、180℃で20分加熱			

注) ・標準使用量は、外気温や個々の条件により変動する可能性があります。  
・標準膜厚は想定膜厚です。  
・本塗料の仕様詳細は施工仕様書をご参照下さい。

## 6. 注意事項

- 開缶後、堅い塊がなく一様になるまで十分攪拌した後使用して下さい。
- 被塗装面の油、湿気、塵埃などを除去してから塗装して下さい。
- 下記のような場合の塗装は避けて下さい。
  - ①降雨、降雪が予想される時。
  - ②外気温が5℃以下の時。
  - ③露点との差が3℃以内の時。
  - ④相対湿度が85%以上の時。
  - ⑤風の強い時。
- 稼働により一時的に粘着性を帯び発煙しますが、やがて煙は止まり塗膜は硬化します。
- 使用後の塗料は、皮張り防止の為、密閉して貯蔵して下さい。
- その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細については、製品安全データシート(SDS)をご参照下さい。



## 塗膜性能表

20109  
作成日: 2024.6.3有機則・特化則対応耐熱塗料  
(YT-500Uグレー下塗 + YT-505Tシルバー上塗)

項目	試験条件	結果	
		初期	500°C × 24Hr 加熱後
硬度	鉛筆硬度 (JIS K5600-5-4による)	6B	4B
付着性	クロスカット法 (JIS K5600-5-6による)	分類1	分類2
耐食性	耐中性塩水噴霧試験 (JIS K5600-7-1による)	48Hr 異常なし	48Hr 異常なし
耐湿性	気温50°C ± 5°C、湿度90%以上 (JIS K5600-7-3による)	100Hr 異常なし	100Hr 異常なし
耐水性	常水浸漬	200Hr 異常なし	200Hr 異常なし
耐海水性	3%NaCl水溶液浸漬	100Hr 異常なし	100Hr 異常なし
冷熱 サイクル	急加熱 → 500°C × 1Hr → 急冷 → 常温1Hr 上記を1サイクルとして、試験後の外観評価	10サイクル 異常なし	10サイクル 異常なし

## 試験片作製条件

試験片 構成	上塗(塗料/膜厚)	YT-505Tシルバー上塗 / 10 μm
	下塗(塗料/膜厚)	YT-500Uグレー下塗 / 20 μm
	基材(種類/処理)	普通鋼 / 2種ケレン(研磨紙#60)
	塗装方法	スプレー
	乾燥条件	常温 1日間